取手市の地勢と気象

取手市は、茨城県南部の県南地域に位置する。北はつくばみらい市に、東は龍ケ崎市と利根町に、南は千葉県(柏市、我孫子市)に、西は守谷市に接している。市の南部(千葉県柏市、我孫子市との境)を利根川が、市の北部(つくばみらい市との境)から東部(龍ケ崎市との境)にかけて小貝川が流れている。また、市の北東部には牛久沼がある。利根川は、新潟県と群馬県の県境にある大水上山を水源とする一級河川(国管理)で、神栖市と千葉県銚子市の境を経て太平洋に注ぐ。小貝川は、栃木県那須鳥山市の小貝ヶ池を水源とする一級河川(国管理)で、市の南東部(取手市、利根町、千葉県我孫子市の境)で利根川と合流する。牛久沼は、小貝川の支流に含まれる沼で、市の北東部(龍ケ崎市との境)で小貝川と合流する。





茨城県の地形区分(出典:茨城県 地学のガイド;1977, コロナ社)

地形は、市全体が沖積低地である。

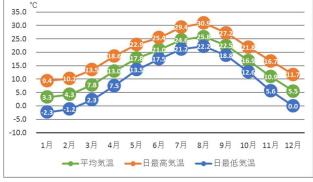
気候は、太平洋側気候で内陸気候の特徴を併せ持つ。夏季は、太平洋高気圧から吹き出す南よりの風の影響で高温 多湿となり雨も降りやすい。冬季は、乾いた北西の季節風が吹き、晴天の日が多く、降雪は少ない。内陸部では、気温変化が大きく乾燥しやすい。また、放射冷却が強く働きやすい。

降水は、冬は少なく、春から夏にかけては梅雨前線の影響などで徐々に多くなり、秋は秋雨前線や台風の影響などで更に突出して多くなる。年降水量の平年値(龍ケ崎)は1352.8 mmである。

気温は、夏に 35° C 以上の猛暑、冬に−15° C 以下となることもあるが、平年の気温(龍ケ崎)は、夏季の日最高気温が 30.9°C、冬季の日最低気温が -2.3°Cで、年平均気温は14.5°Cである。



龍ケ崎の降水(月ごとの平年値) 1991年~2020年の統計値



龍ケ崎の気温(月ごとの平年値) 1991 年~2020年の統計値

龍ケ崎の平年値・極値はこちらから

https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/index.php?prec_no=40&block_no=1014&year=&month=&day=&view=